

## 九州大会宣言

今の子供たちやこれから誕生する子供たちが成人して社会で活躍する頃には、厳しい挑戦の時代を迎えると予想される。生産年齢人口の減少、国際化や情報化の進展や科学技術の著しい発展等により、社会構造や雇用環境は大きく、急速に変化しており、予測が困難な時代となってきた。

このような時代にあつて、学校教育においては、これまで以上に子供たちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、多様な情報を見極め、新たな価値につなげていくこと、複雑に変化していく状況の中で目的を再構築することができるようになることが求められている。

本大会では、大会主題として『未来へ力強く向かう力を育むキャリア教育』を掲げ、研究主題を「他者と協働する中で自分のよさや可能性を感じ、自分の将来に見通しをもつてたくましく生きていく児童・生徒の育成」とし、九州各県のこれまでの研究成果や実践発表をもとに、キャリア教育への研鑽を深めてきた。

私たちは、ここに決意を新たにし、今日までの研究成果を踏まえ、明日からのさらなる研究と実践に努め、学習指導要領の内容に即したキャリア教育の充実と発展を期するとともに、本大会の名において左の事項を決議し、その早期実現に努力することを宣言する。

### 決議

- 一 新しい時代を生きる子供たちのために、学校教育課程全体を通じたキャリア教育の研究と実践に努める。
- 一 全ての学校においてキャリア教育推進体制を確立し、教育活動全般を通して子供たち一人一人のキャリア発達を促す取組の充実・深化に努める。
- 一 キャリア教育に関する研修の充実・強化に努める。
- 一 学校と家庭や地域社会との連携の拡充と、小・中・高の一貫したキャリア教育の推進に努める。

右決議する

令和四年十一月十一日

第五十九回 全九州中学校進路指導・キャリア教育研究大会 大分大会